

さいたま市シニアユニバーシティー岩槻校第9期校友会会報第1号

新年度を迎えて

9期校友会会長 関谷 ○

4月13日の総会で皆さんの承認を頂き、前年度に引き続き会長を継続させて頂きます。入学時の我が9期は会員73名でスタートしましたが、あっという間の4年間でした。今年度は51名の仲間が継続活動できる事うれしい限りです。平成28年度は15の行事を計画・実施しましたが、皆さんの出席率は80%と高くそれぞれを執行した役員と参加し盛上げて頂いた皆さんに感謝申し上げます。



特に岩槻協議会の文化祭運営は9期が担当、総力を挙げての推進（各責任者の努力とそれを支えたメンバーのサポート）により盛上りと盛況 感謝・感謝です。

上記推進と並行して9期の出し物（展示品・出演）特にコーラスと踊りの練習には汗と涙の成果が・・・・・・良い思い出となりました！！

平成29年度は岩槻協議会の企画部（学習講演会・バス旅行・G.G・文化祭等行事の統括）を担当します、先年度同様のご協力をお願いします。9期の行事計画も充実し楽しい1年が過ごせるよう盛り沢山です、大いに青春を謳歌しましょう。

体をいたわりつつ、大切に管理し、今季も元気に過ごしましょう！！

5月17日 江戸東京博物館 他

史跡めぐりクラブ部長 小野 ○○

4月実施予定の妻沼聖天山が雨で中止であったので、今回も余り天候が良くなくいささか心配したが、雨も降らず無事終了して一安心でした。

9時に大宮駅に21名が元気に集合。秋葉原経由で両国へ。国技館周辺は大相撲開催中で大変なにぎわい。力士の姿もちらほら。まずは江戸東京博物館へ。当日は全員が無料で入場。坂本竜馬没後150年展を見る。



激動の時代に生きた竜馬の生きざまに感動。大変な盛況で入場者も一杯。

昼食は伊勢が浜部屋直伝のつくねチャンコを堪能。食事の後は徒歩で昨年11月に開館したすみだ北斎美術館へ。北斎はすみだの地で生まれたらしく、北斎富嶽三十六景はじめ多くの作品の展示があり、新しい名所になりそう。美術館鑑賞後はここで解散。三々五々帰途に就いたが大半は両国から水上バスで浅草へ。浅草寺の裏観音を参拝してから目的の「神谷バー」で男性はビールと40度のデンキブラン、女性もビールとワインで疲れを癒し大いに盛り上がった。浅草駅から春日部経由で岩槻駅の到着したのが予定より1時間遅れの丁度6時。事故も無く無事有意義な一日を堪能。ご参加ありがとうございました。

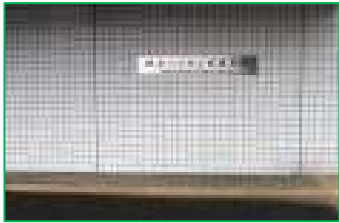


全員無料で鑑賞出来ました

校友会合同研修旅行

高幡不動尊・国立ハンセン病資料館・陸自広報センター

3月2日(木)岩槻駅西口駅前広場を、バス4台で午前7時45分出発、東北道・圏央道・中央道を経由し10時15分高幡不動尊金剛寺へ、各号車ごと記念撮影後、各個に境内の主要な場所を参拝、大日堂では鳴り龍や水琴窟を体験、11時に乗車、東村山市にある「国立ハ



ンセン病資料館」に12時30分に到着、車中にて昼食。

13時00分より映像ホールにて、タイトル「終の向こう側」映像を視聴、ハンセン病はコレラやペストと同じような恐ろしい伝染病だと考えられ1907年「癩予防ニ関スル件」～1996年「らい予防法の廃止に関する法律」が制定・廃止されるまで強制隔離が続けられました。今後のハンセン病対策の指針となる「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」が制定され、偏見と差別が今も残り社会復帰を阻む壁とはいえ徐々に療養所周辺住民とも広く交流が図られているようです。視聴後、展示室にはハンセン病患者・回復者が生き抜いてきた証の品々が収集・展示されていた。この機会に「ハンセン病」が感染症であり現在は薬で治ると云われている。先入観念を排除しなければと思った。

15時50分朝霞駐屯地に到着。陸自広報センターにて、防衛装備品の一部展示されている屋外と屋内に展示されている個人装備品を装着してみたり、フライトシュミレータなど体験し売店をのぞいて帰路に着く。実行委員会の皆様お疲れ様でした。



第5回「さいたまマーチ」

平成29年3月25日(土)

9期校友会員7名は新都心駅に集合し、スタート地点である高沼遊歩道よりスタート、氷川参道を経由し武蔵一ノ宮氷川神社に参拝、桜並木の大宮公園の桜はほんのチョッピリ残念、チェックポイントのある第三公園で押印、昼食休憩、連合会の計画により、コーラスを、合併記念見沼公園から南部浄化センターみぬま見聞館を経て一路ゴールへ完歩証を受領、落伍者もなく全員完歩。残念なことは、参加者があまりにも少なかったこと。

JAL 整備工場見学

平成29年6月13日(火)

半年前から見学申し込みで直ぐ定員になってしまう人気の施設です。今回もパソコンクラブ主催の計画は、「安・近・短」及び「楽(らくに、たのしく)」がモットーで事故なく行って来ました。政府専用機が直近で見られ冥土の土産になりました。(政府専用機の写真は掲載禁止です。)



航空力学?を受講中



馬子にも衣裳 決まっています!



ヘルメット着用で全員集合

末田・大戸を歩く

史跡めぐりクラブ

3月29日(水)からくり時計が10時を打ち、集合完了。参加者18名で、岩槻散策マップを参考に『岩槻ものしり隊』の資格を有する田村さんのガイドで、岩槻駅前10時15分発の路線バスにて巻の上バス停まで、永代橋手前に定杭(石堰の高さを定めてある)があった、永代橋を渡り見上げるような大戸の堰(末田須賀堰)があり、この堰が止まると美しい大きな湖(すずみ湖)となるとのこと、元荒川土手の桜堤は満開の時はさぞかし素晴らしい眺めではと想像されました。第六天神社は改修中のため、赤天狗とからす天狗のお面を拝観し天神社に参拝、川魚料理店の並ぶ参道を大戸の堰方向へ、永代橋を渡り百堂供養塔を拝し金剛院へと門前で桜の前で記念撮影、山門には見事な仁王像が睨みを利かしており、境内の花も見ごろで金剛院に参拝、鷲宮神社を經由して、大戸バス停より総会会場へ。



『ふな又』にて、総会となり一年の反省と次年度計画等の承認を得、続いて会食となり和気藹々と懇談に移りました。(総会出席者20名)

一年間、小野部長スタッフの皆さん、コースの設定・現地確認など大変な仕事こなしていただき感謝しております、有難うございました。



京都旅行

4班 唐沢 ○○

京都の紅葉期間は12月4日までです。7日にグループで出かけました。初日は改装なった宇治平等院。建物の赤は鉄分を含んだ落ち着いた色合いでとても魅力的です。夕日を浴びる時刻までいたいものです。次に平家物語の宇治合戦場跡に立ち当時に心を馳せました。翌日は將軍塚へ二台のタクシーで行き、高台から京都市内を一望、晴れていたため美しい盆地を実感しました。そしてお茶の種を初めて日本に持ち帰って栄西禅師開山の建仁寺、さすがにお茶の木が短く刈られ何列もあります。見学しているとカメラが無いと慌てる人、さっきのタクシーの中らしい。もう一台に乗っていた人が領収書を受け取っていたため、直ぐに電話してタクシー遺失物センターの無線で連絡が付き見つかりました。本人が買ったカメラではなく何処のメーカーと伝えられず困りました。しかし旦那様がローマ字で名前を書いていたため確実な証拠となり二時間「桜」を見学出来ました。翌日紅葉が終わるのは龍安寺と聞き尋ねました。鏡容池の周りの効用を堪能し楽しい旅は終わりました。



いきいき百歳体操

3班 田村 ○○

草木枝葉繁る5月30日に40名の皆さんが出席し、「いきいき百歳体操」を行いました。この運動は準備運動5種類を行った後、いきいき百歳体操56項目についておもりで負荷を与えて、ゆっくりと声を出しながら行う筋力トレーニングです。運動を行う事によって、椅子からの立ち上がりが楽になる・歩く時につまずきにくくなる・転びにくくなる等私たちにとっても有効な運動だと認識しております。この日、皆様が講師の説明に反応し、姿勢正しくそして、美しく体操をしていることにとっても感動しました。今後はシニア世代の人口が増え介護保険制度の後退もあり、健康寿命を延ばす自助努力がとても大切なことと思います。

そして、9期校友会全員揃って明るく楽しく齢を重ねることが今の私の希望です。

朝鮮半島二つの最高峰に登る

佐々木技術士事務所 所長 佐々木慶三氏

9期会員であった佐々木幸子さんのご主人佐々木慶三さんのお話を伺った。佐々木さんご夫妻は登山がご趣味で日本はもとより世界中の山を楽しんでおられるご様子。今回は隣の国である南北朝鮮の最高峰を登った時の様子を語って頂いた。



韓国には済州島にある漢拏山(1950M)、北朝鮮には白頭山(写真 2744M)という高山があり、数年前にご夫婦で登頂されたとのこと。佐々木さんからは両山の登頂の様子とか、専門の地質学的見地からのこれ等の山の成り立ちを詳しく分析して頂いた。特に白頭山の噴火(937年)は世界的な大噴火であったと推定されることを学問的見地から説明いただいた。済州島には三多(風・石・女)と三無(泥棒・乞食・門構え)という言い伝えがある事を知った。

特に、今日隣国としてわだかまりのある現状が何も利益をもたらさないことを、どうしたらそれを打破できるかを熱く語って頂いた。相手のことを心で感じることの重要性をレーチェル・カーソンの言葉を引用され「知ることは感じることの半分も重要ではないのです」と。私どもはとても大切な考え方と貴重な時間を共有できたことに感謝したい。(文責・瀧田〇〇)

新緑の森林公園花散策

1班 蔵部 〇〇

曇天の中、大宮駅に集合した20名で森林公園(国営武蔵野丘陵森林公園)を目指し出発、リーダーの「森林公園は晴れている」の情報を信じ、到着するも小雨交じりの肌寒い天気、だが後々天気は回復し丁度良い散策日和となった。



花畑(ルピナス、ネモヒユラ、シライトソウ、アイスランドポピー等)はそれぞれに美しい。ルピナスは藤の花を逆さにしたような細長い紫・ピンク・白等の濃淡の花で、並んで咲く姿が私には沢山の「和ろうそく」が並んでいるように思えた。アイスランドポピーは広大な敷地いっぱい赤・白・黄色の花が一面に広がり華やかであり、壮観であり、思わず電話の待ち受け画面に登録した。シライトソウ(白糸草)は名前にぴったりの花で森の中で白く咲く姿は少し寂しそうにみえた。公園名からも当然であるが私が最も気に入ったのは木立の美しさである。雨上がりも相まって新緑の葉とそれを支える幹のコントラストが美しく散策していて清々しい。歩きながら半世紀も前の高校時代、友人達との山歩きを懐かしく思い出した。相当な時間歩いたが疲れも無く楽しく過ごせました。



一万歩以上頑張った!



ルピナスの群生には感動



ポピーも花盛りでした

仲間を持つ幸せ 人は知り合って知人となり、語り合って友人となる。友人は助けあって、親友となり、親友が集まって**仲間**となる。私たちは沢山の仲間を持ってとても幸せである。